



THE Y'S MENS CLUB OF KOBE PORT
KOBE PORT

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988
神戸ポートワイズメンズクラブ
〒650-0001 神戸市中央区加納町 2-7-15
神戸 YMCA 本部事務局
Tel 078-241-7201
Fax 078-241-7479
E-Mail: houshi@kobeYMCA.org
http://www.kobeYMCA.org/

第1例会 第2木曜日 7:00-9:00P.M.
第2例会 第4木曜日 7:00-9:00P.M.

第 311 号

佐野 睦 神戸ポートクラブ会長『親睦、学び、そして祈り』 副題『若い力をポートに!』 2013年11月

Poul V. Thomsen 国際会長(IP)(デンマーク) "Go Ye Into All The World" 「全ての世界に出て行こう」
岡野泰和 アジア地域会長(A P)(日本) "Start Future Now" 「未来を始めよう、今すぐに」
高瀬稔彦 西日本区理事(RD)(岩国みなみクラブ) "Attend club meetings with a clear motive to make the most of them."
「志をもって例会に参加し、学びの機会をもちましよう。」
山田滋己 六甲部部長(DG) 「さらなる交流 さらなる国際 さらに活発な六甲部へ」
11月強調月間 (Public Relations Wellness)
ワイズデーでワイズメンズクラブのPR活動を!
加藤信一 広報事業主任(京都トップスクラブ)

< 11月第1例会 >

PRの月、チャリティランで盛り上がり、神戸YMCAのユース活動、国際ボランティアの10周年から学びます。

日時: 2013年11月14日(木) 19:00~21:00

場所: グリーンヒルホテル神戸

ドライバー: 細見俊雄ワズ

開会点鐘: 佐野 睦会長

ワイズソング/聖句/祈祷/ 山崎往夫ワズ

大野智恵ワズ 入会式: 佐野会長

立会: EMC 事業主任

会食:

全国リーダー研修会報告/ 受野口笑子リーダー

スピーチ: 「国際ボランティア10周年に学ぶ」

森 恭子ワズ

今月の誕生者お祝い/ 諸連絡/ 今月のうた

閉会点鐘: 佐野 睦会長

< 11月のお誕生者 >

5日: 水野 公子メット 14日: 齋藤 敏子メット

23日: 郡 美恵子ワズ 26日: 坂本 淳子メット

< 10月出席状況 > 出席率: 94.4%

(出席総数) 17/18(出席率対象会員数)

出席数: メン 14、メイクアップ 3、広義会員0、
メネット2、ゲスト1、ビジター0 計20名

< 現在のファンド・累計 >

	9月	累計
ニコニコ	1,000円	118,000円
物品販売	0円	23,313円

今後の予定

< 11月第1例会 >

11月14日(木)19:00~ グリーンヒル神戸

< 西日本区第2回役員会 >

11月16-17日 赤丸ビル新大阪

< 11月第2例会 >

11月28日(木)19:00~ YMCA 会議室

< 国際協力街頭募金 >

12月8日(日)14:00~ 元町大丸北側前

< 12月第1例会 >

12月12日(木)18:45~ 特養ホームリビア
20:00~ グリーンヒル神戸

< 12月第2例会 >

12月26日(木)19:00~ YMCA 会議室

食事代として各自2,000円ご負担頂きます。正会員の欠席、及びメットゲスト他出席連絡は、前々日迄に坂本連絡主事宛連絡下さい

《 2013年11月の聖句 》

< 「神は死んだ者の神ではなく、生きている者の神なのだ。すべての人は、神によって生きているからである。」 > (ルカによる福音書 5:9)

イエス・キリストはルカによる福音書 18:8 (YMCA 聖書日課の今日の箇所) で < 「人の子が来る時、果たして地上に信仰を見いだすだろうか」 > と、人々の信仰がすたれることを危惧しておられます。私たちは日々生かされている存在です。儂い命の持ち主です。生きているからこそ信じるのです。人を信じ、神を信じて平和な世界実現のために努力しましょう。(Rev. Y)

2013-2014 年度クラブ役員

【会長】佐野 睦【副会長】森 恭子【書記】鈴木誠也【会計】小田 浩【監事】山崎往夫【連絡主事】坂本庸秀

会長メッセージ 「入会式」

佐野 睦

大野智恵さん、入会おめでとうございます。今年度に入って2回目の入会式です。私は3年数ヶ月前に当時の会長山崎ワイクにより入会式をして頂きました。めちゃくちゃ緊張していた事を今でも覚えています。それがたった3年ちょっとで、2名の方の入会式をさせて頂く事が出来る事に感謝です。実のところ入会式をさせて頂く私が当時の事を思い出し、逆の立場でありながらめちゃくちゃ緊張をしています。そんな私を周りの方々に支えて頂き取りあえず1回目の入会式を終える事が出来ました。今日で2回目ですがどうなる事やら・・・と第1例会が近づくと緊張の度合いが増していく自分を感じています。もしヘマをしたら・・・智恵さんごめんなさい。先に謝罪しておきます。ところで、皆様の入会当時はどんな思いでしたか？入会されて数年その時の思いは変わりませんか？私は今も変わらないと言うか、まだ何も分からない状態なので変わり様がないのですが・・・日々忙しい中でY's活動、もしお時間があればその時を思い出してみても如何でしょうか？

<10月第1例会報告>

10月10日(木)19:00~21:00 グリーンヒルホテル神戸

出席：ワイク14、メイト2、ピジター0、ゲスト1 計17名

ゲスト：阿部 俊氏（啓明学院高校教諭）

ドライバー：橋本忠男ワイク

佐野会長による開会点鐘、挨拶、ワイズソング

聖句・祈祷：丹羽和子ワイク

会食の後、卓話は、「被災地に学ぶ高校生」と題して啓明学院高校教諭阿部俊氏により、東北被災地へのワーク活動に参加して学んだ高校生の実態を聞いた。

* 佐野会長から25周年記念例会についての報告と感謝が語られた。

* 橋本ファンド委員長からは理事目標の献金をクラブ会員からは5千円集めて、残りをクラブ会計から支出してほぼ100%達成を目指したい事を提案、11月より徴収する。

* 森Yサ・ユース委員長から「チャリティーラン」「国際協力バザー」への参加をアピールされた。

* 郡地域奉仕・環境委員長からじゃがいも販売とバザーのジュース販売に協力要請があった。

* 大野智恵メネット連絡員より六甲部合同例会と、「きらりと輝くアート展」について報告され、障がい者との関わりからメネットとしての活動には限界があるので、ワイズメンとして入会したい旨を表明された。

* 今月のうた「小さい秋見つけた」

<10月第2例会報告>

日時：2013年10月24日(木)19:00~20:40

場所：神戸YMCA第2会議室

出席：大野、郡、坂本、鈴木、水野、森、山崎7名

佐野会長欠席のため鈴木書記の司会で開会

10月出席率：第1例会出席14+メイクアップ3÷18

=94.4%（メイクアップ坂本、水野、山崎3名）

今後の予定：

* 11月4日(月)チャリティーランへの参加と協賛金について要請する。10時~14時の間、ラッフル券の販売と大野ワイク提供の奈良の柿、郡ワイク提供の福島のお米を販売する。

* 10月第1例会にて大野智恵メイトからワイズメン会員への入会希望決意表明が出され、全員からの賛同を得たが、11月第1例会にて入会式を行うことを決定し、西日本区への登録等入会式準備については、鈴木書記で進める。

* 11月第1例会の内容は大野智恵さんの入会式、スピーチは森恭子ワイクによる「国ボラ10年の歩み」及び全国リーダー研修会に派遣されたリーダーからの「支援金感謝と参加報告」を受ける。

* 12月12日(木)18:30~ 特養老人ホームオリンピックの方々と共に祝うクリスマス例会、20:00~ DBC 東京むかでクラブと合同例会、グリーンヒル神戸にて

* 12月26日(木)19:30~第2例会 YMCA 会議室

* 1月11日(土)YYフォーラム

* 1月23日(木)第2例会

* 1月新年例会：六甲部として予定されている

1月11日(土)YYフォーラム後の4クラブ合同例会を充てる。神戸クラブによって準備されるので、時間、会場、会費等早急に決定して頂く。じゃがいも販売現在400箱程度、今後更に販売促進して500箱程度を達成したい。

20日三宮会館バザーにはポートクラブ11名参加奉仕した。ジュースお茶販売では余島リーダーの応援を得て30,150円の売上を貢献した。

国際、西日本区関係献金の件：第1例会にて橋本委員長から出された内容により、11月例会から1人5千円の徴収を始める。

ブリテン 11月号：原稿 11月4日(月)締切、
7日(木)発行、印刷、郵送

(鈴木記)

<きらりと輝くアート展>

「きらりと輝くアート展」を終えた時、私の心が動きました。障がいをもった青年の「学びの場」を求める声が聞こえてきたのです。

エコール KOBE という福祉事業型「専攻科」にアート展への出展を依頼したことがきっかけで、障がい者の就学の権利について考えるようになり、私にも何かお役に立てることができればとの思いに至りました。そして、自分一人の力は小さいけれども神戸ポートクラブのメンバーとしてなら、皆さんの力をお借りしてエコール KOBE をサポートしていけると確信し、メネットではなくメンの立場で活動しようと決心した次第です。

ワイズメンズクラブとの関わりは長くなりますが、そう積極的ではありませんでしたし、メンの「お手伝い」程度の感覚でした。そんな私がこのように「心変わり」するとは、我ながら不思議な気がします。素敵なプレゼントをいただいたようにも思えます。

喜んでいただける活動ができることを喜びとして、ワイズの皆さんとできることを少しずつ積み上げていきたいです。

(大野智恵)

<西日本区他部の部会訪問>

*九州部部会：9月29日(日)15:00~18:45

於 菊南温泉ユウベルホテル

落ち着いた雰囲気のホテルの中で、九州部部会が始まりました。IBC 韓国からの会長夫人によるピアノ演奏で始まり、入佐部長のご挨拶、早めに懇親会を開始して、最後の締めはワイズ劇団、皆様とても満足して帰路につかれました。旅は道連れ、熊本からの新幹線は、高瀬理事、益国書記、他西日本区役員の皆様と10名向い合せの席を作ってるまで修学旅行のように楽しくワイワイ話しながら戻りました。山田1名出席(山田記)

*びわこ部部会：10月5日(日)14:30~18:00

於 大型観光船 ビアンカ船上

九州部部会の翌週、JR彦根駅を降りると修学旅行の一行と再開、駅前ではひこにゃんの看板が出迎えてくれました。ビアンカの手前では、河口実行委員長、川瀬部長がお迎え下さり、何とも言えない旅情と始まる前の期待感で盛り上がりました。ビアンカ船上での式典、びわこネックレス構想の

寸劇が終わると、夢の実現へ200強の風船を皆でびわこへ上げました(環境に配慮して水に溶けるものだそうです)。懇親会は食べきれない程のお料理と懐かしい洋楽演奏、また一つ、びわこ部のパワーを肌で感じる事が出来て貴重な機会となりました。山田1名出席(山田記)

*瀬戸山陰部部会：10月12日(土)~13(日)

於 男鹿島 中村荘

今期最後の部会は家島諸島へ。JR姫路駅でCS事業主任とメネット事業主任と待合せ、中部部長とも出会い、3週目の旅は道連れシリーズが始まりました。晴天の瀬戸内海を渡り、民宿で部会、姫路グローバルクラブ20周年式典が進行されました。懇親会は海の幸を沢山使ったお料理とお酒、チャリティーオークションで盛り上がった後は、海に見える部屋での2次会、他部に続いてとても趣向が凝らされた締めの部会でした。個人的には姫路YMCA予備校でお世話になった八杉総主事と再会。また学生時代にカッター巡航で3昼夜かけて小豆島へ行った際に2泊目に寄った島。約30年の時間を振り返って、海上からの風景を懐かしんでいました。山田1名出席(山田記)

「チェンマイでのリユニオン」

タイ・チェンマイでのワークキャンプは30年前、米良重徳さんが国際担当主事の時に始められました。



第1回の引率者がわが神戸ポートクラブメンバー西澤他喜衛ワイクでした。

去る9月13日~18日の

タイワークキャンプ30周年記念のチェンマイへの旅は大変有意義でした。只、残念なのはワラキット氏が召天されて、その場に居られなかったことです。

今回の旅には元神戸Yのスタッフやワイズメンが多く参加したことです。神戸ポートクラ



ブからは水野雄二総主事と私でした。神戸 Y 新理事長中道基夫ご夫妻や第 1 回キャンパーの 2 組の夫婦の参加もありました。

特記すべきことは、今回の旅の目的の 1 つが、当初神戸 Ys とチェンマイ Ys との交流でしたが、現地で話し合い、この交流が神戸の 8Ys との交流であることを確認したことです。なぜなら、ワークキャンプを支えているのはこれら 8 クラブ即ち六甲部だからです。

チェンマイ、チェンライ、サオヒン各 Y 関係者と神戸 Y からの参加者との素晴らしい再会と交わりが出来たことはいうまでもありません。

(山崎往夫)

「神戸今もあなたと共に」

10 月に、岩手県宮古と長野県栄村に出かける機会があった。宮古は、今年 5 月に「折りづるラン」で訪れた場所。現地の人に温かく迎えていただいた感謝の気持ちを持ち続けたいと考えていた。今回、宮古ボランティアセンター地域交流会が盛岡クラブの移動例会として



行われるということで、参加させていただいた。YMCA やワイズに対する知識があまりなかった宮古の地で、その理解が深まりつつある。神戸から参加者があったということで、組織の大きさ、広がりにも気づいていただけたと思う。

栄村は、東日本大震災の翌日に震災に見舞われた地。これまで気になりながら訪問していなかった場所だった。今回、長野クラブが特別例会として「復興の村・栄村で共に新米を味わう会」を開くことを聞き、参加してきた。東日本区のメンバーの方々や現地の人とも交流ができた。また、まさに山燃える秋の美しい景色とともに、心に残る訪問となった。

阪神淡路大震災の際、お世話になったことをいつま



も忘れず、「神戸、今もあなたと共に」の気持ちをもって、今後も出会いを大切にしていきたい。

(大野ベン記)

神戸 YMCA マンスリーレポート

1. 脇浜新会館開設・三宮会館再開発進抄

正式に土地の売買及び建設工事の契約が済み、脇浜については 11 月 15 日(金)に起工式(礼拝)が現地でもたれることになりました。現在、着工に向かって細部調整がなされています。

三宮会館については、現会館を 2014 年 8 月末まで使用できることになりましたので、ウエルネスについては 7 月末まで使用することとします。新会館については、理事会にて基本設計を担当する設計業者が決定され、10 月からその作業をお願いすることになっています。いずれにしても、来年 9 月以降の解体工事となりますので、解体工事終了後の新会館着工を考えると、いろんなことを検討する時間は比較的余裕があります。夢をもって新会館のことを考えたいと思います。

2. 日本語学科、高等学院、秋の入学式挙行

去る 10 月 3 日(木)に、それぞれの学校において秋の入学式が挙行されました。国際環境の厳しさが続く日本語学科ですが、中国、韓国、台湾からも入学生がいますし、一人ずつではありますが、イタリア、ロシア、モロッコという国々からも入学がありました。まだまだ国際情勢は変動が予想されますが、入学生には日本語を学ぶことを通して、日本文化や日本人を深く知ってほしいと願っています。同日午後には学園都市会館で高等学院の秋の入学式があり、4 名の入学でしたが、新しい仲間を迎えました。それぞれに YMCA を新しい居場所として輝いてほしいと願います。

3. 今後の予定

- 1) 宝塚市民クリスマス 「キャロルを歌う夕べ」
日時：12 月 13 日(金)午後 6:30~8:30
場 所：宝塚ベガホール
- 2) 第 55 回神戸市民クリスマス
日時：12 月 20 日(金) 午後 5:20~キャロリング
午後 7:20~礼拝
場所：神戸栄光教会

(水野雄二)

